



第77回 徳島県美術展

第25回徳島県民文化祭部門別プログラム

- [第1期] 日本画・洋画・立体(彫刻) 10月11日(水)~16日(月)
- [第2期] 写真・美術工芸・デザイン 10月18日(水)~23日(月)
- [第3期] 書道 10月25日(水)~30日(月)

会場：あわぎんホール(徳島県郷土文化会館 徳島市藍場町2丁目14)

主催：徳島県民文化祭開催委員会 徳島県美術家協会 徳島新聞社

後援：徳島市 NHK徳島放送局 四国放送

デザイン・堀部 泰明

第77回 県展

第77回 令和5年度

徳島県 美術展

■ 日本画

[第1期]

■ 洋画

日本画・洋画・立体(彫刻)

■ 写真

令和5年10月11日(水)～16日(月)

10:00～16:30 (最終日は16:00まで)

■ 立体(彫刻)

[第2期]

■ 美術工芸

写真・美術工芸・デザイン

令和5年10月18日(水)～23日(月)

10:00～16:30 (最終日は16:00まで)

■ 書道

[第3期]

■ デザイン

書道

令和5年10月25日(水)～30日(月)

10:00～16:30 (最終日は16:00まで)

主催 徳島県民文化祭開催委員会
徳島県美術家協会
徳島新聞社
後援 徳島市
NHK 徳島放送局
四国放送

受賞者

特選特別賞

県知事賞 [日本画]	夏雲	富永博子	徳島市
県議会議長賞 [洋画]	案山子	板井義典	鳴門市
県教育長賞 [写真]	祈願	平島久嗣	阿波市
徳島市長賞 [立体(彫刻)]	倦	佐藤怜花	鳴門市
徳島新聞社長賞 [美術工芸]	(手絞り染着物) 流れ雲	四十宮年代	徳島市
四国放送社長賞 [書道]	北原白秋(眺めの朝は…)	長原七与	徳島市
県美術家協会会長賞 [デザイン]	I LOVE NATURE 2023	松島早紀	名西郡

特選

■ 日本画

紡ぐ 水田 貴子 徳島市

■ 洋画

コミュニティーの広場 大坪潤一郎 徳島市 | 思考の淵 No.2 今井 雅省 徳島市

■ 写真

ボクの弟 熊谷美智子 徳島市 | 強く生きて! 秋山 修一 阿波市
三年間のうっぶん 多川 静守 美馬市

■ 美術工芸

秋来黄葉 田村 公子 三好市

■ 書道

藤原雅経(うつりゆく…) 糀 真理子 鳴門市 | 岡本對南(紅杏清明雨…) 佐藤 美和 徳島市
源順他(わがやどの…) 田岡佐記子 三好郡 | 李白(命将征西極…) 吉田 幸代 鳴門市
李白(江城如畫裏…) 鳩成 広美 吉野川市 | 金子みすゞ(日かげの葉…) 丸田 三恵 徳島市
王漁洋(秋来何處最…) 谷 弘美 小松島市

■ デザイン

当事者 井原 亘 徳島市

準特選

■ 日本画

秋うらら 大栗美和子 名西郡
ヤシガニ 石原 千鶴 吉野川市

夕 影 植田 忠生 阿南市

■ 洋画

孫の成長 金澤 和子 鳴門市
藍色回廊 -夜景- 花菱 良一 徳島市
池畔にて 福井 摂哉 徳島市

impression 痕跡 手塚てる子 徳島市
森の銀河 榊 和也 名西郡
叫びⅡ 吉岡 毅 阿南市

■ 写真

男の火祭り 賀川 泰廣 鳴門市
静 寂 平土 貴子 徳島市
母の気持ち 加藤 郁代 名西郡
施餓鬼供養 岡本 早苗 徳島市
健やかなる成長を願って 高橋 一恵 徳島市

神 淵 川野 阿佐 徳島市
遍路道 井上 義信 阿南市
蘇る悪夢 姫野 博司 阿南市
得度式 福井 純子 阿南市

■ 立体 (彫刻)

晴天の霹靂 二宮 治夫 阿波市

水辺の舞 横島 寛 阿波市

■ 美術工芸

象嵌花器「シャガ」 吉田 陽子 徳島市
好転の兆し 長尾 敏子 鳴門市

樹々の詩 近藤美佐子 三好郡
blue bird 田村 純子 徳島市

■ 書道

若山牧水 (かぜひかり…) 森 眞美 徳島市
藤原敏行他 (秋来ぬとめ…) 森 裕美子 徳島市
凡河内躬恒 (春たちてな…) 折野 佳子 徳島市
西行他 (おぼつかな…) 中村 公子 阿南市
自作 (一輪の真紅…) 岡崎 啓子 徳島市
高田敏子 (枝に光る柿…) 幸田 康代 阿南市
友野霞舟 (憶昨紅芳爛…) 野口 有香 徳島市

陸機 (安寝北堂上…) 澤本 鈴美 板野郡
楊素 (滔滔彼江漢…) 赤松 信映 阿波市
何遜 (寒鳥樹間響…) 田村 元帥 阿南市
柳宗元 (城上高樓接…) 西 朱理 美馬郡
王文治 (青山如夢曉…) 古川 恵巳 鳴門市
咲 梶川 佳奈 小松島市
生 大坂 昌代 三好市

■ デザイン

市井の人 佐藤あすか 徳島市
春 中原実乃里 名西郡

CONFIRM LOVE 重清 嘉宏 吉野川市

奨励賞

■ 日本画

夏ときどき冬 ノンちゃんの庭	神徳 実夢 鳴門市 木原 典子 徳島市	小春日和	吉村 敬子 吉野川市
-------------------	------------------------	------	------------

■ 洋画

1945.8.6… 卓上の静物 晩 夏	森 幸江 徳島市 石幸 忠雄 吉野川市 二條 均 板野郡	知識の恵み お茶会	勝間 楓弥 名西郡 中野 苺梨 板野郡
---------------------------	------------------------------------	--------------	------------------------

■ 写真

想 い 躍 動 瞬くしぶき 送り盆	鈴江 純史 徳島市 庄野 里美 阿南市 野藤みきよ 徳島市 武地 雅 鳴門市	藍屋敷の正月 スマイル 赤ちゃんズ 木偶の眼力	森住 孝義 吉野川市 佐藤美智子 板野郡 井内 紀文 阿波市 笠井 孝純 名西郡
----------------------------	---	----------------------------------	---

■ 立体 (彫刻)

クリスマス イブ (バスカルカンピオンのイラスト画へのオマージュ)	小林 正則 海部郡	未来へ	大貝 寿子 徳島市
-----------------------------------	-----------	-----	-----------

■ 美術工芸

水の都とくしま I 清涼の響き	上田 優 鳴門市 河野 美枝 小松島市	泥彩花器「山稜」	久保 英樹 徳島市
--------------------	------------------------	----------	-----------

■ 書道

後徳大寺左大臣 (ほととぎす…)	倉本 節子 名西郡	徐枋 (幽愁八載餘…)	佐野 陽子 徳島市
窪田空穂 (うす青く透…)	阿部 博子 阿波市	謝方琦 (北風驅寒雲…)	田中 利子 徳島市
不詳 (かりがねの…)	坂本 敬子 徳島市	蘇東坡 (青山斷處塔…)	河見 忠信 阿波市
尾崎喜八 (翼を擴げて…)	仁木シモエ 徳島市	蘇東坡 (瑠璃百頃水…)	長井あゆみ 徳島市
桑田佳祐 (めぐり逢え…)	野田 満代 徳島市	文徵明 (翰墨游戲)	田渕 勲 徳島市
西条八十 (空からはた…)	大西 英子 徳島市	動	林 芽生 板野郡
傅梅 (晝勞夕得適…)	磯川 味佳 三好郡		

■ デザイン

KING OF THE CREATOR にゃが玉 和っしょい!	鳥海 果蓮 板野郡 田中 公代 美馬市	OPENの正体	大東かのん 徳島市
------------------------------------	------------------------	---------	-----------

審査員

①住所 ②所属団体・役職名 ③主な受賞歴



【日本画】北田 克己

①東京都世田谷区 ②日本美術院
同人 ③再興第103回院展内閣総理
大臣賞



【書道】星 弘道

漢字・篆刻

①東京都新宿区 ②日本書作院理
事長 ③日展文部科学大臣賞



【洋画】山中 宣明

①茨城県つくば市 ②二科会常務
理事 ③二科展内閣総理大臣賞



【書道】田頭 央洩

仮名

①広島県福山市 ②神戸笹波会理
事長 ③日展特選2回



【写真】ハービー・山口

①東京都目黒区 ②日本写真家協
会 ③日本写真協会賞作家賞



【書道】加藤 裕

近代詩文・前衛

①愛知県名古屋市 ②創玄書道会
常務理事、毎日書道会評議員 ③
毎日書道展文部科学大臣賞



【立体(彫刻)】小井土 満

①東京都立川市 ②行動美術協会
会員 ③行動美術賞



【デザイン】福島 治

①東京都江東区 ②グラフィックデ
ザイナー ③メキシコ国際ポスター
ビエンナーレ第1位



【美術工芸】山岸 大成

①石川県能美市 ②日展特別会員
③日展内閣総理大臣賞

県教育長賞の平島久嗣「祈願」は、生きることへの希望が一心に込められている。病を治したい人の精神性も感じられる。広角レンズで撮影し、造形の力強さが素晴らしい。モノクロにしたことで、手や足に書かれた文字が強調されている。見る側にストレートに迫ってくる効果があり、モノクロにして正解だった。

特選の多川静守「三年間のうっぶん」は、同じ人物の写真を3枚繰り返し、新型コロナウイルス禍で騒げなかった鬱憤を晴らすはしゃぎ方に迫った。ストロボを使い、シャッター速度を遅くして動きを出した。祭りへの情熱、祭りができる喜びが伝わってくる。

特選の秋山修一「強く生きて!」はストーリーが明確で、生命の根源が写っている。動物の親が愛情を持って子の世話をするという原始的な姿を見せられたら、人の心は清らかになる。ライティングで立体感をうまく出せている。

特選の熊谷美智子「ボクの弟」は、新しい命の誕生を目の前にした兄の物語。母を取られるかも、毎日がもっと楽しくなるかも、と揺らぐ気持ちが視線に表れている。一瞬の表情をよく捉えた。左から2枚目は兄の頭を写し込んでおり、冷静なカメラワークだ。

力作ぞろいで、レベルはとても高かった。自分なりのテーマを持ち、写真で何を伝えたいかを見つめ直しながら、撮影を続けてほしい。



写真の審査風景

審査員総評

■ 書道

審査員 星 弘道
(日本書作院理事長)

■漢字・篆刻

特選の鳩成広美「李白詩」は、文字の大きい前半の2行と、小さい後半の2行の兼ね合いがいい。構成に面白みがあり、単調になっていない。文字は味わいがあり、線質がしっかりしている。白い紙に書いても負けていない。線の変化が自然に出ていて、作者の力量が分かる。

特選の谷弘美「王漁洋詩」は、単体の文字の表情がなかなか面白い。後半に小さい文字も入れて、バランスよくまとめている。こういう表現は難しいが、表現の妙を感じるいい作品に仕上がっている。秋の雰囲気も感じさせる。

特選の佐藤美和「岡本對南詩」は力強さがあり、余白の取り方がうまい。文字は連続性があり、強弱のバランスもうまく出ている。線はリズムが軽快で、巧みさがある。特に、縦の線は筆圧の変化が自然に出ているのが分かる。筆の動きの妙味を感じる。

特選の吉田幸代「李白詩」は行書と草書を絡ませており、筆がよく動いている。横に書く作品は難しいが、行間がしっかり取れている。一気呵成に書きつつ、途中の「舞」で見せ場を作った。直前に密度を高め、自然な感じで展開している。落款の位置もいい。

入選と落選の作品にそれほど差はなかった。落選してもがっかりしなくていい。ただ、書き込み不足の作品もあった。しっかり修練し、良い作品を出品してほしい。

審査員 田頭 央泷
(神戸笹波会理事長)

■仮名

特選の田岡佐記子「源順の歌他」は、細字で表現した帖の作品。文字を散らす配分が良く、全体として墨の景色が美しい。余白もきれいだ。古筆の勉強をよくしているのだろう。訓練や鍛錬によって、イメージした線が書けている。仮名の世界では色を五色出しなさいといわれる。この作品は濃淡の変化がよくできており、渴筆が生きた。

特選の梶真理子「藤原雅経の歌」は、和歌1首を横長の素紙に大字で書いた作品。真ん中にヤマ場があって、墨の配分もきれいに仕上がった。造形的にも強い線が出せている。しっかり稽古ができている証拠だろう。仮名は曲線の芸術といわれる。前の文字を受けた流れの中で表現する。その流れがとても良い作品だった。

古典的な仮名作品を目指す人は、やはり細字から始めた方がいい。細字から入って中字を経て大字を書く。それをクリアして自分の世界をつくった人が大字を表現できる。

一番大事なものは線の表現だ。仮名には日本文化を踏まえた生い立ちがある。平安時代の名筆や古筆を勉強してほしい。自分の作品をつくり出すには時間がかかるが、鍛錬を続けてほしい。

第77回 徳島県美術展
出品・審査集計表

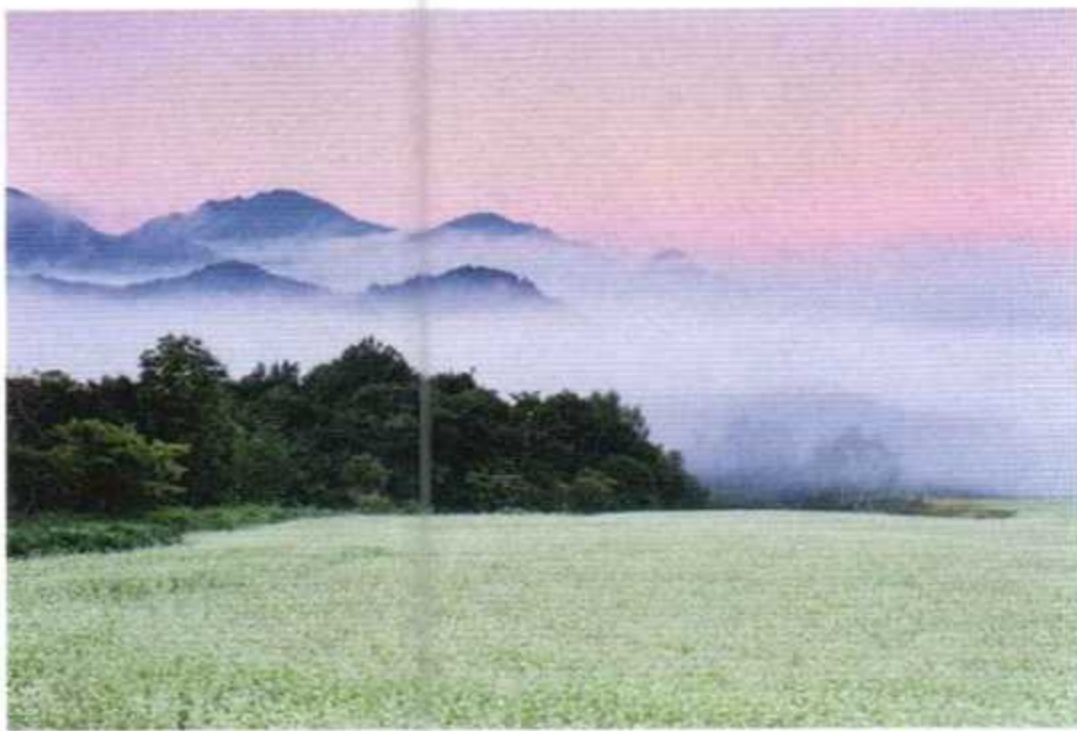
部門	出品数	出品人数	特別賞				入選	入賞・入選 合計	入賞・ 入選率	無審査 出品	展示数	
			特選	準特選	奨励賞	入賞計						
日本画	31	31	徳島県知事賞	2	3	3	8	14	22	71.0	10	32
洋画	232	188	徳島県議会議長賞	3	6	5	14	118	132	56.9	7	139
写真	446	126	徳島県教育委員会 教育長賞	4	9	8	21	100	121	27.1	21	142
立体(彫刻)	20	18	徳島市長賞	1	2	2	5	9	14	70.0	7	21
美術工芸	109	82	徳島新聞社長賞	2	4	3	9	67	76	69.7	11	87
書道	594	356	四国放送社長賞	8	14	13	35	305	340	57.2	38	378
漢字	263	178		4	6	5	15	150	165			
篆刻	10	7		0	0	1	1	4	5			
仮名	152	88		2	4	3	9	78	87			
近代詩文	111	56		2	2	3	7	49	56			
前衛	58	27		0	2	1	3	24	27			
デザイン	63	47	徳島県美術家協会会長賞	2	3	3	8	36	44	69.8	8	52
合計	1495	848		22	41	37	100	649	749	50.1	102	851



特別 昼下り 上野 照文



招待 冬の入り 木田 英之



招待 会津・暁の蕎麦花畑 三好 和義



招待 道端に咲く花 森 賢一



招待 どこから来たん 橋本 圭祐



招待 釣人・2023 前浦 芳久



招待 轟滝 林 敏彦



招待 6月の街角 井藤 光章



招待 待ち人 増田 寿



招待 乱舞 柳本 正



招待 路地 大和 健司



招待 中え入って、見なはれ 船越 正文



招待 早朝の雨降る湿原 岩崎 英昭



招待 木漏れ日の森 久保 英樹



招待 朝の街 堀口 幸男



招待 母なるガンガー 森住 博



招待 山で暮らす 平野 史子



無鑑査 都会 大津 勝治



無鑑査 ショールーム 国見 良幸



無鑑査 春、阿波おどり 宮本 幸治



無鑑査 被爆ヒロシマの願い 川真田 慶治



特選 ボクの弟 熊谷 美智子



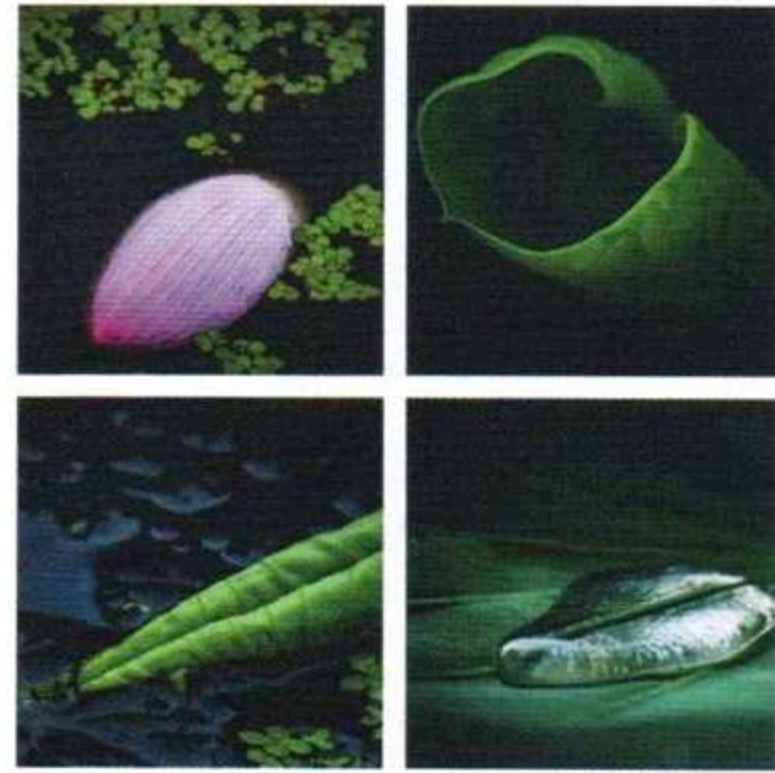
特選 三年間のうっぷん 多川 静守



特選 強く生きて! 秋山 修一



準特選 男の火祭り 賀川 泰廣



準特選 静寂 平土 貴子



準特選 母の気持ち 加藤 郁代



準特選 施餓鬼供養 岡本 早苗



準特選 健やかなる成長を願って 高橋 一恵



準特選 神淵 川野 阿佐



準特選 遍路道 井上 義信



準特選 蘇る悪夢 姫野 博司



準特選 得度式 福井 純子



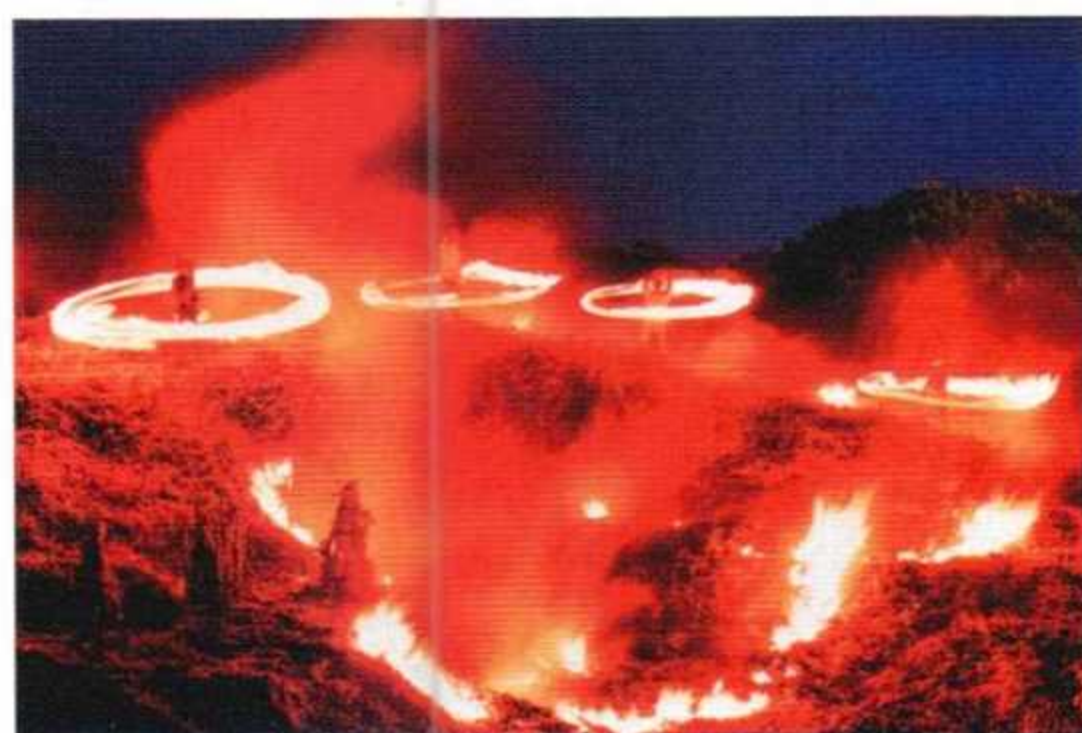
奨励賞 想い 鈴江 純史



奨励賞 躍動 庄野 里美



奨励賞 瞬くしぶき 野藤 みきよ



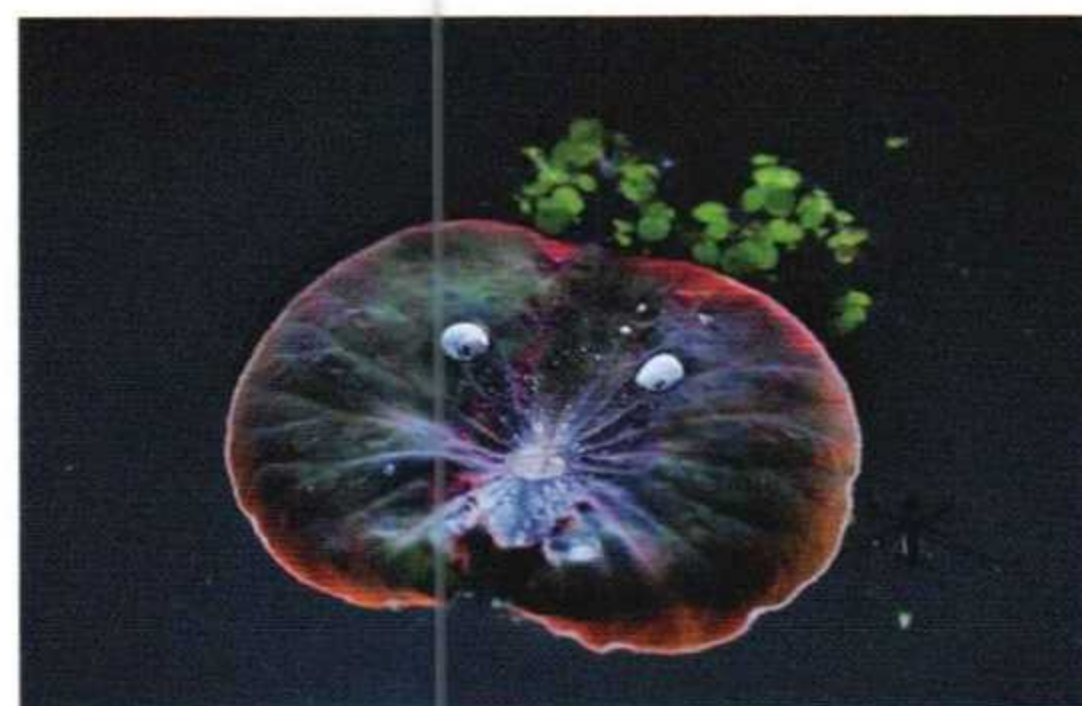
奨励賞 送り盆 武地 雅



奨励賞 藍屋敷の正月 森住 孝義



奨励賞 赤ちゃんズ 井内 紀文



奨励賞 スマイル 佐藤 美智子



奨励賞 木偶の眼力 笠井 孝純

第77回県展ギャラリートーク



下記の日程で、県展招待作家による、入賞作品を中心に解説するギャラリートークを行いました。

日	時間	部門	招待作家
10月15日(日)	11時から	洋画	梶田 務、平木 美鶴
	13時から	立体(彫刻)	居上 真人
	14時から	日本画	岡 英彦、土方 るみ子
10月22日(日)	10時半から	美術工芸	森 賢一、森 明治、藤井 哲信
	11時半から	写真	橋本 圭祐、井藤 光章
	15時から	デザイン	四十宮 隆志
10月29日(日)	10時半から	書道	隅田 英二、亀石 文苑、岩本 志豪

写真 入選出品者名

帰って来た阿波の夏	多川 静守	美馬市	雪の三門	大野 光祥	小松島市
悲しみ深すぎて	〃	〃	繕う男	小原 英児	阿南市
阿波の晩茶	大島 茂信	阿南市	揚げる男	〃	〃
帰路	水口 ゆみ	板野郡	彼岸此岸	久保 朋也	徳島市
ひと休み	〃	〃	未来へ	〃	〃
街で見つけた粋	三谷美津子	徳島市	雲ひとつ	河野 俊文	吉野川市
織姫	〃	〃	藍染師 古庄紀治	河野 悟子	吉野川市
WILD CHILD	〃	〃	今日が本番!	〃	〃
漁の休日	須原 仁志	小松島市	囚われの君	〃	〃
DEEP 大阪	〃	〃	祈り	谷 嘉明	吉野川市
母猫	〃	〃	墓参り	〃	〃
青いジュータン	遠藤 博敏	阿南市	青い目の大工さん	井上 康子	吉野川市
早く食べたい	〃	〃	虹を撮る	〃	〃
若者	〃	〃	潜水橋のある風景	山田 喜吉	鳴門市
今年も美味しくできた	〃	〃	楓湮 70 日のあゆみ	福井 純子	阿南市
家族の春	廣野美知子	徳島市	追憶	〃	〃
楽しい仲間たち	〃	〃	奉納の舞	〃	〃
友情の風	〃	〃	蓮華	平土 明弘	徳島市
鯉とかけっこ	近藤 博之	阿南市	未来	山下 修司	板野郡
ファミリー	〃	〃	鬼に見守られ	〃	〃
あれ〜猫が立っているよ	山上 道子	徳島市	集中	〃	〃
花筏	山上 堯	徳島市	朝光	邊見 博子	徳島市
雨中の踊り子	〃	〃	あかり	〃	〃
カオス	脇 俊二	鳴門市	陽だまり	〃	〃
或る日の漁港	〃	〃	陽だまりの路地	田上 吉輝	鳴門市
母なる海での男達	幾田 茂仁	徳島市	私もう疲れました	〃	〃
ボスの風格	〃	〃	学び舎の春	森住 孝義	吉野川市
朽ちる学び舎	林 和彦	小松島市	花の宴	福原 敏雄	阿南市
宵宮	原田 愛	阿波市	バス停	〃	〃
路地にて	南 敦子	徳島市	ジオラマ	西内 健	徳島市
師匠	原 嘉久仁	阿南市	波に向かう	〃	〃
自撮り・夏の夜の贈り物	山下 舞	阿南市	惜春賦	吉村 敏嗣	小松島市
ゴールデンウィークのテント村	谷 賢太郎	徳島市	風流踊りの人 ー西祖谷の神代踊りー	西岡まゆみ	徳島市
出番です!	江口美恵子	徳島市	サンタ大集合	板東よしお	板野郡

天空の花	川野 阿佐	徳島市
時空の交差	谷 ひづる	徳島市
天の川に包まれて	〃	〃
N氏の日常	〃	〃
夢の泡沫	〃	〃
いざ宮入	竹内 一雅	那賀郡
帰り道	喜屋武美沙子	徳島市
ひと休み	〃	〃
架け橋	〃	〃
廃校	佐々木 正	徳島市
共栄病院解体 kingdom ~変遷~	庄野 里美	阿南市
壁画	信田 幸一	鳴門市
笑顔	秋山 修一	阿波市
路地	〃	〃
突然の訪問者	熊谷美智子	徳島市
弟	〃	〃

駆けるランナー	阿部 啓三	徳島市
漁村に生きる	〃	〃
雨乞い竜の水あぶせ	武地 雅	鳴門市
悠久の時を超えて	〃	〃
ハートリングに願いを	賀川 泰廣	鳴門市
写ガール	〃	〃
神への貢物	福田 勉	阿南市
嵐の前に	圓藤由貴子	徳島市
斜光	野口 佳一	小松島市
昔を思う	〃	〃
祭の日	川西 明雄	小松島市
夏のお嬢さん	森内 昭男	徳島市
記憶の迷路	田中 伸廣	鳴門市
四丁目交差点	〃	〃
黄昏	櫛淵 紳哉	徳島市
藍師	野藤みきよ	徳島市

特別・招待・無鑑査・
賛助出品者名

■ 日本画

【特別】

ハルノヒ 遊 西野 和男 徳島市
岡 英彦 徳島市

【招待】

あした 土方るみ子 徳島市
古いイス 中西 芳雄 小松島市
海 日浦 猛史 徳島市
姫小百合 柳田 一子 徳島市
大歩危 反田 卓 鳴門市
ZONE 2023 坂 容子 徳島市
夏休み 梶浦 千瑞 徳島市

【無鑑査】

うつろい 宮越 千佳 名西郡

■ 洋画

【特別】

山の葡萄畑 梶田 務 徳島市
Asian -机上の静物 I- 平木 美鶴 徳島市

【招待】

待つ女 露口 敏幸 徳島市
樹影 長尾 弘久 徳島市
倉庫の船具など 西川 周三 徳島市

【賛助】

廃村の記録-1 松川 寛 名西郡
咲け 中辻奈美枝 阿南市

■ 写真

【特別】

昼下り 上野 照文 徳島市

【招待】

冬の入り 木田 英之 阿南市
会津・暁の蕎麦花畑 三好 和義 東京都
道端に咲く花 森 賢一 徳島市
どこから来たん 橋本 圭祐 鳴門市

釣人・2023

轟 滝 前浦 芳久 徳島市
6月の街角 林 敏彦 阿南市
待ち人 井藤 光章 徳島市
乱舞 増田 寿 徳島市
路地 柳本 正 阿波市

中え入って・見なはれ

早朝の雨降る湿原 船越 正文 徳島市
木漏れ日の森 岩崎 英昭 板野郡
朝の街 久保 英樹 徳島市
母なるガンガー 堀口 幸男 板野郡
山で暮らす 森住 博 徳島市
平野 史子 板野郡

【無鑑査】

都会 大津 勝治 徳島市
ショールーム 国見 良幸 名東郡
春、阿波おどり 宮本 幸治 勝浦郡
被爆ヒロシマの願い 川眞田慶治 吉野川市

■ 立体（彫刻）

【特別】

Botanical Landscape 松永 勉 徳島市
peanut 居上 真人 鳴門市

【招待】

A MESSAGE TO THE EARTH 井下 俊作 阿南市
オレンジグレー 上月 佳代 徳島市
Sparkling tomorrow 武田亜希子 徳島市

【無鑑査】

刻まれた風景、彩り 東 光司 名西郡

【遺作】

Gocce Di Memoria 鎌田 邦宏

■ 美術工芸

[特別]

想 い 七條猪三郎 徳島市
窯変壺 松下 慶一 板野郡

[招待]

絡み合う三ツの円 森 賢一 徳島市
百華 橘 恵 板野郡
紬織帯「森へ」 犬伏 絢 徳島市
山の詩 - 秋色 斎藤 和彦 阿南市
大谷焼 灰釉花器 森 明治 鳴門市
Vortex II 藤井 哲信 吉野川市

[無鑑査]

ながれゆく季節 越 由子 徳島市
揺紋彩壺 松本 宏 板野郡

[遺作]

燻焼線文花器 矢野 款一

■ 書道

[特別]

山本太郎 (靄は街の…) 荒井 彭仙 徳島市
良寛 (萩の花咲く…) 亀石 文苑 板野郡

[招待]

景雲飛 隅田 英二 名西郡
杜預 (怡然理順) 清水 桂月 徳島市
清風拂明月 川上 虹泉 徳島市
成 日下 溪翠 板野郡
北原白秋 (山茶花に雪…) 竹田 和代 吉野川市
不壊金剛 山口 華城 美馬郡
和気動 武市 鳴雲 吉野川市
赤染衛門 (こよいこそ…) 中尾 勝子 徳島市
山口誓子 (暮れずして…) 富久 鳴泉 鳴門市
松尾芭蕉 (草の葉を…) 永松 春苑 徳島市
李適之 (避賢初罷相…) 島田 小園 那賀郡
嵯峨信之 (わたしが夢…) 坂本 霄風 徳島市
飯田蛇笏 (をりとりて…) 浜 佳香 徳島市
浅香寿穂 (鮒逃がし…) 多田 清芳 阿南市
種田山頭火 (うれしいこ…) 玉城 乾香 名西郡
松尾芭蕉 (しら露を…) 薄田 玲泉 阿南市
王漁洋 (蟬聲集深樹) 能仁 華瑤 名西郡
種田山頭火 (この道しか…) 宇山 泰鳳 美馬市

自作 (山越えて古里…) 岩本 志豪 徳島市
雫 林 桂翠 徳島市
大橋雅子 (風通りすがり…) 山口 幽径 徳島市
杜子美 (蕭蕭山路窮…) 米澤 東籬 徳島市
不詳 (啓窓來清風) 戸出 芳泉 徳島市
木内徹 (薄紅葉より…) 平岡 幽琴 徳島市
尾上柴舟 (夕もやは…) 宮守 崇流 小松島市
(萬代のため…) 詫間 勝陽 三好市
高浜虚子 (一まいの紅…) 向井 京子 美馬市
李良年 (涼飛遠岸楓…) 川村 春琴 徳島市
暘 適 谷本 藍泉 鳴門市
虞王 (吟高梧歌修竹) 林 美雪 徳島市
猿丸大夫 (奥山に紅葉…) 上田 輝芳 徳島市

[無鑑査]

自作 (伽藍を駈け…) 岸 緑香 徳島市
王漁洋 (江郭曉煙合…) 矢部 知子 阿波市
杜牧 (海路無塵邊…) 辻 紅雲 徳島市
百田宗治 (神秘は眞晝…) 玉城 乾舞 徳島市
堀口大學 (流星・静夜の…) 高瀬 大峯 小松島市

■ デザイン

[特別]

A I ? 田中 一郎 美馬市
酸性雨 坂野美恵子 徳島市

[招待]

San Antonio Rose 斎藤 繁次 板野郡
戦渦の華 敷島のり子 徳島市
ニューランドスケイプ2023 ~彼方~ 斎藤 剛 小松島市
枯れて潤う 四十宮隆志 徳島市
E C O 沢口 功 小松島市
陽かたまり 斎藤志津子 板野郡

徳島県美術展 開催運営要項

第1条（名称・開催目的）

本展は、徳島県美術展「以下（県展）という」と称し、広く県民から個性と創造性豊かな美術作品を公募し、審査員による公開審査により優秀な作品を選び、展示表彰することにより県内美術愛好家の制作意欲の活性化をはかり、一方県民に郷土の優れた美術鑑賞の機会を提供することにより本県の芸術文化の発展振興に寄与することを目的とする。

第2条（主催団体）

県展は、徳島県美術家協会と徳島新聞社の共催により開催する。

第3条（開催運営の組織）

県展を開催運営するため、基本事項を審査決定する「県展運営委員会」と、主として準備計画を進める「県展事務局」で構成する。運営委員、事務局員の任期は2年とする。ただし、再任は妨げない。

【県展運営委員会】

運営委員会のメンバーは、県美術家協会の会長、副会長2名及び各部会から2名、徳島県から1名、徳島新聞社から2名の合計20名でこれを構成する。運営委員の中から運営委員長1名、運営副委員長2名を選任する。運営委員長は運営委員会を統括し次の業務を行う。

1. 開催運営の基本事項について審議決定すること。
2. 審査員の推薦決定に関すること。
3. 審査方法、表彰に関すること。
4. 収支予算、決算の承認に関すること。
5. その他県展開催に必要なこと。

【県展事務局】

事務局を徳島市中徳島町2丁目5番地の徳島新聞社事業部内に置く。

事務局のメンバーは、県美術家協会事務局1名、徳島新聞社3名の計4名で構成する。事務局の中から事務局長1名を選任し、次の業務を行う。

1. 出品規定、応募要項、入場券、ポスター、チラシ、図録等の印刷、受付、配布、販売等に関すること。
2. 会場、会期、審査、搬入、搬出、運営全般の下準備に関すること。
3. 審査員候補の下交渉、配宿、航空券の手配、審査日時、場所、接遇等に関すること。
4. 収支予算案の作成に関すること。
5. 開会式、表彰式の準備に関すること。
6. 広報PRに関すること。
7. その他県展開催の下準備に関すること。

第4条（出品部門）

県展の出品部門は、日本画、洋画、写真、立体（彫刻）、美術工芸、書道、デザインの7部門とする。

第5条（展示作品）

県展において展示する作品は、前条に掲げる7部門の中から次の作品とする。

1. 一般公募作品の中から主催者が委嘱する審査員の審査を経て入選した作品及び招待、無鑑査、特別出品の作品を展示する。その他の作品については運営委員会の議を経て展示する。
2. 招待、無鑑査、特別出品については次の規定による。

◇次のものを招待とする。

- (1) 無鑑査出品を3回以上得たもの。

◇次のものを無鑑査とする。

- (1) 特選を連続3回得たもの。
- (2) 年間を問わず特選を4回得たもの。
- (3) 年間を問わず特選及び準特選を6回得たもの。(特選1回準特選5回、特選2回準特選4回、特選3回準特選3回、準特選6回の場合とする)
- (4) 無鑑査出品者にして、特選または準特選を得たもの。

(注) ① 17回展までの奨励賞は準特選と同値とする。

② 75回展以降の奨励賞については2回の取得を持って準特選1回として扱う。なお無鑑査を得る場合の上記(3)及び(4)の回数計算において余分な奨励賞が算出された場合は切り捨て(無効)とし、無鑑査を超えての算入はしない。

◇次のものを特別出品とする。

- (1) 県美術家協会の会長、副会長、顧問、審査員及び各部の会長。
- (2) 各部の会長を永年勤めて実績があり運営委員会の議を得たもの。

(注) 招待及び無鑑査出品者が出品しない場合は、運営委員会で認められた事由がない限りその資格を失うものとする。

第6条 (審査員)

審査員は県外審査員とする。審査員の選任は県美術家協会から一定数の人数を推薦し、この中から事務局で選任作業を行い、運営委員会の議を経て決定する。天災や審査員の特別な事情で審査が行えない場合は各部会の運営委員が運営委員長と協議の上、あらたに審査員を決定する。

第7条 (審査)

審査は公開により行う。

第8条 (入選、入賞数)

1. 入選、入賞数は作品の出品数の増減により多少変動する場合があるが、原則として次の範囲内に止める。

区分	特選	特別賞(特選の中から1点)	準特選	奨励賞	入選
日本画	2	徳島県知事賞	3	3以内	規定数
洋画	3	徳島県議会議長賞	6	5〃	〃
写真	4	徳島県教育委員会教育長賞	9	8〃	〃
立体(彫刻)	1	徳島市長賞	2	2〃	〃
美術工芸	2	徳島新聞社長賞	4	3〃	〃
書道	8	四国放送社長賞	14	13〃	〃
デザイン	2	徳島県美術家協会会長賞	3	3〃	〃

*特別賞は各部門の中から最優秀作品1点に対し贈られるものです。賞はいずれも同格で毎年部門により一つずつ変更し賞を贈ります。

2. 入賞は1部門1人1賞とする。

第9条 (表彰)

県展の入選、入賞者を次の通り表彰する。

1. 特選…賞状、記念品
2. 準特選…賞状、記念品
3. 奨励賞…賞状
4. 入選…賞状
5. ギャラリー賞…賞状

なお、特選に入賞した作品の中から特に優れた作品について次の特別賞を贈る。

1. 徳島県知事賞 1名
2. 徳島県議会議長賞 1名
3. 徳島県教育委員会教育長賞 1名
4. 徳島市長賞 1名
5. 徳島新聞社長賞 1名
6. 四国放送社長賞 1名
7. 徳島県美術家協会会長賞 1名

◎特別賞の選考方法については別に定めるものとする。

第10条（収支予算）

県展の開催、運営に要する経費は次のものをあてる。

1. 出品料
2. 入場料
3. 図録売り上げ代金及び広告料
4. 各種補助金
5. その他

県展の支出経費は事務局長の承認を経て行い、必ず証票をとり、毎年12月に決算を行い、運営委員会に報告し承認を得るものとする。

第11条（出品料・協賛費）

県展の出品料及び協賛費は次の通りとする。

1. 県美術家協会会員の出品料は、1点目4,000円、2点目から1点につき1,500円とする。
2. 一般の方の出品料は、1点目5,000円、2点目から1点につき1,500円とする。
3. 高校生の出品料は、1点目2,500円、2点目から1点につき1,500円とする。
4. 招待、無鑑査、特別出品者及びその他審査を受けない者の協賛費は1点4,000円とする。

第12条（入場料）

県展の入場料は次の通りとする。

1. 一般・大学生 前売り 600円 当日 800円
2. 高校生以下 無料

第13条（附則）

本要項の規定は昭和61年9月から実施する。

本要項の改訂、修正は運営委員の3分の2以上の議決を経てこれを行うものとする。

- | | |
|------------|------|
| 平成 4年2月22日 | 一部改正 |
| 平成 4年5月16日 | 一部改正 |
| 平成 8年5月25日 | 一部改正 |
| 平成11年5月14日 | 一部改正 |
| 平成13年5月30日 | 一部改正 |
| 平成14年9月25日 | 一部改正 |
| 平成17年6月14日 | 一部改正 |
| 平成18年4月11日 | 一部改正 |
| 平成23年2月20日 | 一部改正 |
| 平成24年2月24日 | 一部改正 |
| 平成25年8月20日 | 一部改正 |
| 平成26年8月 6日 | 一部改正 |
| 平成27年2月18日 | 一部改正 |
| 令和 3年3月 1日 | 一部改正 |
| 令和 5年3月 2日 | 一部改正 |

徳島県美術展役員・
運営委員・事務局員

役員

運営委員長	渡 辺 一 郎
県美術家協会会長	松 永 勉
県美術家協会副会長	西 野 和 男 荒 井 彭 仙

県展運営委員

日 本 画	岡 英 彦	土 方 るみ子
洋 画	平 木 美 鶴	西 川 周 三
写 真	上 野 照 文	林 敏 彦
立体（彫刻）	居 上 真 人	上 月 佳 代
美術工芸	松 下 慶 一	藤 井 哲 信
書 道	亀 石 文 苑	岩 本 志 豪
デザイン	坂 野 美 恵子	敷 島 のり子
徳 島 県	益 田 英 栄	
徳島新聞社	柏 木 康 浩	

県展事務局員

事務局 長	小 川 浩 之
徳島新聞社	鈴 江 由 樹 前 田 洋 志
県美術家協会	敷 島 のり子

第77回 県美術展作品集

定価1,000円（税込）

令和5年12月16日／発行

発行所／徳島県美術展事務局

〒770-8572 徳島市中徳島町2丁目5番地

徳島新聞社事業部内

☎（088）655-7331番

印刷／株式会社松下印刷

第25回徳島県民俗文化祭部門別プログラム

2023

